

ひろがる共同



6月21日に東遊園地で開かれた兵庫県弁護士会主催の「県民集会&パレード」には9000人が集まりました。日本共産党議員団も12人の全議員が参加しました。



6月16日のお昼休みに緊急に開かれた「戦争法案廃案を求める昼休みパレード」で訴える、日本共産党神戸市会議員ら



「戦争法案、絶対に廃案に」と、全国各地で毎日、宣伝、パレード、署名行動などが行われています(7月21日に三宮で行われた昼休みパレードに参加する日本共産党神戸市会議員団)

県民集会・パレードに9000人

戦争法案に反対表明を

日本共産党議員団

久元市長に迫る

市会議員選挙後初の神戸市議会が6月19日から7月3日まで開かれました。7月2日の本会議では、日本共産党議員団から今井まさこ、林まさひと両議員が一般質問に立ちました。

戦争法案問題

非核『神戸方式』のまちから

国会で審議されている「戦争法案」。全国各地で反対運動が広がっています。



質問する今井まさこ議員

今井まさこ議員は「非核『神戸方式』を持つ神戸の市長として、反対を表明すべき」と求めました。

久元市長は「国会で適切に対応すべき問題だ」と答弁。傍聴者から「憲法集会の後援を拒否するなど、市長の憲法に対する姿勢がはっきりした」などの声が上がりました。

中学校給食

自校方式であたたかい給食を

昨年11月から33校で始まった中学校給食。今年秋をめどに全校で実施されます。業者弁当による「デリバリー方式」のため「冷たい給食」となっていることなどから、注文は4割台にとどまっています。

今井議員は、デリバリー給食の限界だとして、子どもや保護者の意見を聞き、自校方式への切り替えなどで、あたたかい給食に改善するよう求めました。雪村教育長は「保護者からの意見をもらいながら、充実した給食にしていくよう努力する」となどと答えました。



議員も試食した6月19日の中学校給食

希望する 保育所への入所を

保育所待機児童の解消は、各地で大きな問題になっています。

久元市長は記者会見で「9行政区の内、5行政区は待機児童はゼロ」と発言しています。ところが、保護者が「兄弟同じ保育所に預けたい」などの理由で、特定の保育所を希望して入所できない場合「ほかに利用できる施設がある」という理由で、待機児童として扱っていません。

今井議員は「保護者が入りたい保育所を希望するのは当然。それを待機児童から排除するのは許されない。認可保育所を増やす等で対応すべき」と求めました。

中学卒業まで 医療費無料化を

中学校卒業までの医療費無料化は市長の公約。ところが、就任後は「段階的すみやかに」などと後退しています。

今井議員は「いつ実施するのか」と迫りましたが、市長は答弁を避けました。

兵庫県下では中学卒業まで無料が多数。神戸市は下から3番目です。

今井議員は「神戸を子育てしやすい街にするためにも、早急に無料化すべきだ」と迫りました。

日本共産党
神戸市会報告

2015年8月号 外 発行 日本共産党神戸市会議員団
神戸市中央区加藤町6-5-1 神戸市会219
☎322-5847 FAX 322-6165
日本共産党神戸市議員団のホームページ
<http://www.jcp-kobe.com/>